

No.
136

平成29年7月号

鎌倉市長 松尾 崇の



月刊 温故知新 鎌倉

松尾 崇(まつお たかし/43歳)の履歴

西鎌倉幼稚園、西鎌倉小、鎌倉学園、日本大学、会社勤務を経て、鎌倉市議・県議を通算約8年間勤め現職(現在2期目)。家族は妻と3人の娘(3歳5歳9歳)。趣味は山登り、ジョギング。

コンプライアンス推進の取り組み

この度、市役所内における不適切な事務処理や不祥事など、市民の皆様への『鎌倉市政への信頼』を損ねる事態を連続して起こしてしまいました。

信頼を築くには長い時間とたゆまぬ努力が必要になりますが、その信頼は一瞬で失われます。

失われた信頼を回復するには、すべての職員が公務員としての初心に立ち返り、一つひとつ着実に市民に寄り添った事業を積み重ねていくしか方法はなく、そのためには職員一人ひとりが、日々緊張感を持って、担っている**業務に真摯に向き合う意識改革**が不可欠となります。

市民との信頼関係を再構築し、よりよい鎌倉を築いていく上での土台となるものが『コンプライアンス』であり、**コンプライアンスの推進を最重要課題と位置づけ**、様々な取組を進めております。今号ではその一端を説明いたします。

まだまだ道半ば(みちなかば)ですが、引き続き私が先頭に立ち、すべての職員が一丸となってコンプライアンスを推進することにより、市民の信頼を回復し、**市民の期待に応えていくことができる市役所づくり**を全力で進めて参ります。

皆様のご理解をいただけましたら幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

【1】組織的な取り組み

外部の専門家の登用

コンプライアンス推進参与

専門的な立場から「意識の醸成」「組織風土の改善」「違反の未然防止」に関わる職として設置し、平成28年8月30日、新日本有限責任監査法人においてERMの本部長を務めるとともに、公認不正検査士の資格を有する大久保和孝氏を任命。

公益通報相談員

内部通報について公平で中立な立場で適切に職務を遂行してもらうことを目的に、庁内に設置した相談窓口とは別に、民間弁護士事務所に相談窓口・公益通報相談員を設置。

ハラスメント相談員

職場におけるハラスメントを防止し、良好な職場環境等を確保するため、平成29年2月より、弁護士4名をハラスメント相談員に任命し、庁外での相談窓口を整備。

検証専門員

究明を要する不適切な事務処理等に対して、客観的かつ公正な第三者の立場から検証、助言を行い内部調査の精度を高めていくために、平成28年9月に検証専門員を設置。現在、弁護士2名、警察OB1名を専門員に任命。

弁護士資格を有する職員の採用

コンプライアンスの推進においては、法務面の強化が必須であるため、平成29年3月、弁護士資格を有する職員を採用し、コンプライアンス推進の担当課長として配置。
(裏面に続く)



松尾 たかし

フェイスブック、ツイッター、メールマガジン、ブログを更新中!

(討議資料)

コンプライアンス推進委員会の設置

～トップからの改善運動～

コンプライアンスの推進にあたっては、幹部職員が率先して組織風土を変えていくことが必要であるため、「部長級職員自らの意識改革」「コンプライアンス推進の中核となる管理職職員の育成」「職員のコンプライアンス意識の浸透」「全庁的なコンプライアンス施策の推進」などを目的に、平成28年10月17日に設置。私共、副市長、教育長、部長級職員がメンバーで、大久保コンプライアンス推進参与も毎回出席します。

【2】個々の職員の意識改革

職員意識アンケートの実施

職員意識の実態把握と今後の取組への参考に資するため、全職員（非常勤職員などを含む）への意識調査を実施。

研修の強化

具体的な事例や社会環境の変化に即した実践的な研修カリキュラムによる、職員の気づきや振り返りの機会となる研修機会の充実強化。
直近の課題として、職員意識調査の結果を受け、コンプライアンスの土台となる「風通しのよい職場環境づくり」の阻害要因になる「ハラスメント」に力点を置いた研修を実施予定。

日常業務におけるコンプライアンス意識醸成

朝礼等を通しての職員間議論の活性化

不祥事案を、職員一人ひとりが身近な教訓として捉え、『ジブンゴト』として認識し、自らの行動変革につなげるため、朝礼やコンプライアンスミーティングなどを通じて議論を活性化

パソコン画面へのメッセージの表示

個々の職員のコンプライアンス意識の高揚と強化

【3】不正の未然防止

公益通報制度等による早期発見・是正

不祥事の早期発見と是正、組織浄化力の向上を図るため、公益通報制度等の積極的な活用を推進。通報者の保護と活用しやすい環境づくり、利便性の向上を目的に、庁内窓口だけでなく、庁外にも弁護士事務所を「相談窓口・相談員」と位置づけ、匿名性を確保。またどの職員でも私に直接連絡することができる、市長ホットラインも開設予定。

リスクマネジメントの導入

庁内リスクの抽出と対応策の考察を行い、リスク管理を現場任せにせず、全庁的なものに高める中で、各種の危険による不測の損害を、最小の費用で、効果的に処理するための『リスクマネジメント経営管理手法』を導入。

ヒヤリ・ハット事例のデータベース化と情報共有

1件の重大事故の背景には、30件ほどの軽い「事故・災害」が起きており、さらに事故には至らなかったものの、一歩間違えば大惨事になっていた「ヒヤリ・ハット」に該当する事例が300件潜んでいる、といわれています。庁内におけるヒヤリ・ハット事例の収集と、情報共有を図る『ヒヤリ・ハット活動』を実施します。

第158回 大船クリーン大作戦

日時：8月5日(土) 午前7時から8時

(原則、毎月第1土曜日に開催。雨天中止。)

集合場所：JR大船駅東 階段下

持ち物：軍手、トング(またはちりとり・ほうき)

終了後、近くのお店にてコーヒーなどを飲みながら、わいわいと懇談・意見交換をしますので、こちらもお気軽にご参加ください。

お知らせ

この温故知新を、ごみとして捨てる際は『ミックスペーパー』へお願いします。

・『月刊・温故知新』(本紙)を10枚以上配布していただける方を募集しています。

「やってあげても良いよ」という方、ぜひご連絡下さい!

・この『月刊・温故知新』を、お店の片隅やレジ横などに置かせて下さい!

定期購読をご希望の方は、無料で郵送しますのでご連絡ください。

『松尾たかしを応援する会』への連絡先

〒248-0034 鎌倉市津西1-11-1 2階(お蕎麦屋「よしむら」さんの2階)

TEL・FAX 0467-32-7186

発行：松尾たかしを応援する会

